

2009 年度日本華僑華人学会大会プログラム

1 日目

分科会 1 (13:30~16:00) : 『華』を問うー歴史・地域比較から捉え直す華僑・華人へのアプローチ

(代表: 園田節子)

園田節子 (神戸女子大学) 「同郷から『華』人へー19世紀北米における中国移民」

上田貴子 (近畿大学) 「僑民から居民へーハルビンにおける中国系移民」

篠崎香織 (北九州市立大学) 「20世紀初頭ペナンにおける華人意識の活性化ーペナンでの関係・中国

との関係」

王柳蘭 (京都大学) 「イスラーム環境下における『華』人」

分科会 2 (13:30~16:00) : Politics or Culture?: Rising China and Diasporic Chinese

馬曉華 (大阪教育大学) A Rising Power of Overseas Chinese in the Global Politics.

劉宏 (マンチェスター大学) Chinese Overseas and a Rising China: The Limits of a Diplomatic "Diaspora Option."

市川哲 (立教大学) Creating New Homeland: Remigration and Locality of Papua New Guinean Chinese.

宮原暁 (大阪大学) Inventing "Chinese Blood": An Aspect of Biopolitics of Chinese-Filipino.

図書展示会 (16:00~16:45) 東方書店, 風響社, 朋友書店

総会 (16:45~18:00)

懇親会 (18:30~21:20) 上海新天地・皇宮

2 日目

一般発表 (9:00~12:00)

セッション 1 座長: 芹澤知広 (奈良大学)

横田祥子 (首都大学東京・院) 「結婚か労働契約かー台湾における国際ブローカー結婚の事例から」

土屋敦子 (岐阜大学・院) 「ベトナム南部の明郷ークレオール化の一つのモデル」

セッション2 座長：過放（桃山学院大学）

宋伍強（兵庫県立大学・院） 「朝鮮戦争後における朝鮮華僑の現地化について－1960年
前後における華僑联合会と国籍問題を中心に」

李正熙（京都創成大学） 「朝鮮開港期における中国人労働者問題－広梁湾塩田築造工事の
苦力を中心に」

セッション3 座長：河口充勇（同志社大学）

甘利弘樹（大分大学） 「清朝中期の嘉応州について」

奈倉京子（京都文教大学） 「ともに地域をつくる－宇治市西大久保団地自治体の取り組み
から中国人と日本人の共生について考える」

分科会3（9:30～12:00）：華僑華人文学の過去・現在・未来（代表：舛谷鋭）

舛谷鋭（立教大学） 「趣旨説明－華文文学の社会，歴史，文学」

葉蕙（筑波大学大学院） 「マレーシアの村上春樹」

原不二夫（南山大学） 「帰国した馬華作家」

廖赤陽（武蔵野美術大学） 「『史料』としての『日華文学』」

山田敬三（神戸大学） 「政治の中の台湾文学－李喬と陳映真をめぐる研究会」

公開特別講演（14:00～15:30）

講演者：庄国土（厦門大学）

演題： 「グローバル経済の中の中国の国家戦略と華僑華人」